

兵庫県：エネルギー地産地消×里山再生ひょうごプロジェクト



事業計画の特徴

- 個人向け太陽光発電設備及び蓄電池については、令和7年度から市町経由で**セット導入を条件**として実施する。なお、市町に対しては、**余剰電力買取事業者の情報や価格シミュレーション、市町民向け補助金事務の手引案を提供し支援**する。
- 事業者向け支援は中小企業を対象とし、太陽光発電設備について**共同調達事業を実施**するとともに、県、神戸市、神戸商工会議所、地域金融機関等で組織する「**神戸GX支援ネットワーク**」と連携して、**CO2排出算定サービスの提供や省エネ診断等の支援**を行う。
- 北摂里山地域**を皮切りに県内各地に木質バイオマスボイラーを導入して、**伐採木活用の仕組みを構築**し、地域内における**経済循環**につなげる。

※個人・事業者向け太陽光発電設備等の補助について、先行地域又は重点対策加速化事業に採択されている県内団体は重複する事業を対象外。

※2030年度までに公共・公用施設の電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロとする。

事業計画の概要（民間）

再エネ：11,780kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	1,500件 7,500kW
蓄電池の導入	1,500件
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入（PPA等）	10件 1,000kW
ソーラーカーポートの導入（PPA等）	40件 3,280kW
木質バイオマスボイラーの導入	11カ所

事業計画の概要（公共）

再エネ：100kW

取組	規模
病院等への太陽光発電の導入（PPA等）	2カ所 100kW

事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	事業費	交付金額	計画期間
11,880kW	135,090 t-CO2	29億円	15億円	令和7年度 ～ 令和11年度

取組のイメージ

